



之を養うこと春の如し



高峰小学校長 井上真彰

さあ、ゴールデンウィークが始まります。今年もさわやかな風を受けて校庭のこいのぼりが子どもたちを応援するように泳いでいます。

新年度がスタートして約一ヶ月が経ちました。教室は常に窓が開いており、廊下では大型扇風機が回って換気を十分に確保した校舎で子どもたちは手洗いを励行しながら元気に学校生活を送っています。

6月3日（土）に実施予定の運動会に向けて子どもたちが練習を始めました。ご家庭におかれましては体操着の洗い替えや水筒の準備等にご協力戴きありがとうございます。5月8日に予定されている新型コロナウイルス感染症の5類への引き下げを受けて、今年の運動会では子どもたちは心置きなく大きな声で応援できます。リレーも1年生から6年生までが1つのチームを組んでバトンを繋ぎます。更に種目も一つ増やします。もう通常開催と変わりませんが、それでも午前中で全ての競技が終わります。したがって、ご家族揃って校庭で広げる楽しいお弁当の時間は今年もありません。

元々はコロナ禍による規模縮小と時間短縮でしたが、この3年の間に児童数が激減しました。国内で感染が拡がり始めた令和元年度の終わりに178名だった児童数は現在128名しかいません。実に50名の減です。これは、本校に於いては2クラス分に相当する人数です。その結果、例えば通常5、6人で走る徒競走が、4人で走っても1年生は5組、2年生は4組、3年生は5組で終わってしまう規模になってしまいました。時間を延ばすためには更に種目を増やすか、種目毎に費やす時間を増やすしか方法はありますが、それでは子どもたちが疲れ切ってしまう。コロナ禍の3年間で、高峰小学校は運動会に午後まで時間を必要とする児童数を完全に下回ってしまいました。従いまして、非常に残念ですが運動会は今後も午前中のみで開催となりますことをご理解いただければ幸いです。

では、ご家族の皆さままで心ゆくまでゴールデンウィークをお楽しみください。子どもたちの満足した笑顔を楽しみに待っています。

高峰小学校は地域と共にある学校です。これからもご支援とご協力をお願いします。

1年生の給食が始まりました

1年生が楽しみにしていた給食が4月21日から始まりました。この写真は初日の様子です。例年、準備に時間がかかるのを見越して早めに始めるのですが、今年の1年生もしっかりと担任の指示を聞いて配膳することができました。そのおかげでゆっくりと時間をかけて味わいながら食べることができました。因みに献立はご飯、牛乳、チキンカレー、フルーツポンチです。たくさん食べて、たくさん遊んで、お勉強もがんばって、心も体も大きく育つ高峰小学校の良い子になってください。



1年生を迎える会を行いました

4月25日に児童会主催による1年生を迎える会が行われました。6年生と手を繋いで体育館に入場してきた20名の1年生は在校生から大きな拍手で迎えられました。横一列に並んでマイクを渡された1年生は大きな声で立派に自己紹介ができました。6年生に手作りの入学おめでとうメダルを首にかけて貰ってとても誇らしげです。在校生による校歌の披露の後、全員でジャンケン列車をして楽しく高峰小学校児童の仲間入りを果たすことができました。



